

竹田  
広報 TAKETA

5

2011

広報たけた

自然・歴史・文化を育む 名水名湯田園観光都市 竹田市



Taketa Public Relations No.74



# 意識を変えた一本の路線

4月1日、竹田市と福岡市を毎日2往復する直行バス『YOKARO号』の運行が始まりました。今、「まちの魅力」と「ニーズ」を繋いだバス路線があらゆる可能性を伸ばし始めています。



↑竹田発の直行バスYOKARO号始発に乗り込む竹田市民（花水月駐車場）

会員制貸切りバスの博多駅〜竹田温泉花水月間の定時運行実証実験がスタートしました。この事業には地域活性化交付金が活用されています。4月1日の早朝、神事・出発式が「花水月」駐車場で行われ、直行バス『YOKARO号』の運行が始まりました。

このバスは社団法人YOKAROに会員登録をし、必要な時に乗車の予約を行います。会員は1年間に何回でも無料で利用可能。年会費は4千円（メール登録ではない会員は4千5百円）。

昨年5月、佐賀県鳥栖市で開かれた商工会議所青年部の九州ブロック大会で社団法人YOKARO理事（長崎県平戸市）の早田圭介さんと運命的な出会いを果たし、僅か1年足らずでこの春の運行開始に漕ぎ着けた、河野洋史実行委員会会長に話を

聞きました。

「滑り出しは好調。竹田発の乗客からは満足の声が連日寄せられている。」

竹田に来られるお客様の数は平均20名程度。震災の影響で福岡の告知が遅れたが、まずまずだと思っている。

今回福岡とのパイプが繋がった。これをきっかけに、竹田の人たちの意識の変化を感じている。

例えば『食のネットワーク』では、竹田の食材をPRしようとバス乗客に向けた駅弁の開発、市内の食事処が『YOKARO定食』、カーショップのレンタカーの割引、旅館組合では宿泊割引サービス等々。これらはこちらから呼びかけたものではなく、「お客様を獲得したい」と自発的な行動が起こってきている。

また、長崎県平戸市の会議所と交流が深まり、おもてなし事業をしていこうという話が進んでいる。ガイドの育成や、竹田検定、海と山の食のグルメ対決等の企画を考えている。

他にも、外からのお客様は到着後に市内情報を得ようと、バス事務局に必ず立ち寄るので、

## 人だけでなく物やサービスも運びます

「一般社団法人YOKARO」理事（「有限会社SOUDA」代表取締役）早田圭介さんと「一般社団法人YOKARO」代表理事大久保堅太さんが、バス運行の目的や今後の展開について語ってくれました。

「交通不便を解消する利便性の確保以上に大切なことは、目標会員16,000人（取材時点8,500人入会）にサービスを提供し、両市の特産品を販売することで地域活性化を図ることです。過疎化や少子・高齢化に悩む両市の起爆剤となるためには、市民が両市の宣伝部長としてPRし、人を呼び込んでもらうことが必要です。その作業を行うツール（道具）として、このバスを活用してほしいと思います」

大きな経済効果が見込まれるこの事業の成功の鍵を握るのは、新たな特産品開発とも言えそうです。

商店街のわくわくスタンプ会がYOKARO会員向けの情報コーナーとして、ホワイトボードを設置予定。『新鮮な野菜入りました』等、旬な「お得な情報」が書き込めるようにしたい」

この盛り上がりを見守るわけにはいかない理由があるので、「竹田にとって、観光浮揚の



YOKARO号竹田路線開設記念対談

# YOKAROバスがつないだ 「キリシタン布教の歴史と文化」 ～新たな出会い～

長崎県平戸市長 黒田成彦 × 竹田市長 首藤勝次  
NARUHIKO KURODA KATSUJI SHUTOU

YOKAROバスの博多～竹田路線の開設に伴い、同じ料金で長崎県平戸市まで行くことができます。これを記念して4月8日、長崎県の黒田成彦平戸市長が竹田市を訪れてくれました。

**竹田市長** 竹田市には国指定重要文化財の銅鐘「サンチャゴの鐘」があります。これは長崎で造られたものだとされています。製造が1612年、来年でちょうど400年を迎えます。岡城とその城下町ができあがったのも1612年と同じ年なのです。この銅鐘は布教のため長崎から渡ってきたもので、熱心なキリスト教崇拝の地であった竹田にミサの合図として響いたのであろうといわれています。今回の交流も400年の時を越えて、黒田市長と出会ったことから始まるのだと思います。

**平戸市長(黒田成彦)** ところで、竹田市には、隠れキリシタンの遺跡があるそうですね。

**竹田市長** 県指定史跡の「キリシタン洞窟礼拝堂」、INRI(ユダヤ人の王ナザレのイエスの頭文字といわれ、また、イエデス、ナザレガン、リーエックスというキリストの神という意味の礼拝物)の文字が刻まれた「原キリシタン墓碑」など、キリシタンの文化財が多数残っています。

**平戸市長** 奇遇ですね。実は私の生まれた町は、隠れキリシタンの里といわれるです。

**竹田市長** 1550年、フランシスコ・ザビエルが平戸に入ってから布教活動がこちらに広がっていますよね。実は、私の出身は豊後の「直入」という地域ですが、その地方は「朽網」と言われるところ。そこは豊後キリシタン史上の先進地であり、1550年代から1580年代には信徒数約300人に達していたといわれ、府内、平戸、博多、鹿児島、山口、京都および堺とともに、日本八大布教地のひとつに数えられていた程です。

キリシタン文化を結びつけると、その根っこが見えてくるなど、お互いにいいものが出てきそうですね。

**平戸市長** 最初は、ポルトガルが460年前に「布教」と「貿易」で、平戸で活動していましたが、「宮の前事件(1561年、ポルトガル船員と平戸商人が商品の値段について口論し、死傷者をだす惨事)」が起き、ポルトガルが平戸を出て行くことになり、その後オランダがきたのです。

今年の9月20日に平戸オランダ商館が開館しますが、これは17世紀にわが国の海外貿易唯一の窓口として、東インド会社が来て、日本初の洋風建築による在外公館としてできあがったの

がオランダ商館です。

復元にあたり9月17日に記念式典を予定しています。

**竹田市長** YOKARO号を利用して、自分たちが話題づくりをドラマチックにやるかに掛かっていると思います。そのひとつとして、平戸との関係を濃厚に表へ打ち出すことによって、かなり見えてくると思っています。

**平戸市長** 今回YOKARO号が結ぶ竹田市と平戸市ということで、例えば、平戸の旅館各室に竹田の観光情報を配らせていただき、「実はYOKARO号で行けますよ」といったセールスが出来ますね。逆に我々の情報もこちらのいろいろな拠点に置かせていただくと、相乗効果が見込めるのかなと思います。

**竹田市長** YOKAROバスが繋ぐキリシタン文化。今後も交流を続けながら、姉妹都市のようになれるといいですね。

**平戸市長** 海に囲まれていない竹田と、海にしか囲まれていない平戸。相互補完できると思っています。

**平戸・竹田市長** 今後ともよろしくお願ひします。本日はありがとうございました。

## 竹田市観光 ガイドタクシー 乗務員7人を認定

3月23日、竹田市観光ガイドタクシー乗務員認定証交付式が市役所で行われました。「ガイドタクシー認定制度」は、観光案内体制を充実しようと市内のタクシー乗務員を対象に創設されました。認定を受けた田中優さんほか6人の乗務員のみなさん、竹田のPRをよろしくお願ひします

竹田市観光ツーリズム協会 ☎0974-63-0585



最後の手段。直接お客様を運んでくるといって、これ以外の方法はない。河野会長は地元説明会の席でそう言い切ったそうです。

先ずは福岡の会員を増やすことが当面の目標。おもてなしの心意気がおこす竹田の活性化が期待されます。

### ●お問い合わせ

YOKARO竹田事務局

☎63-0663

ホームページ

<http://yokaro.info/>



水

## 先人たちの遺徳を称えて

荻地域で水の恩恵を享受できるのは、先人たちが苦勞して通水を成したお陰です。今もその功績を称えて、『水』の恵みに感謝の念を捧げています。

恩

### 「荻に注ぐ絶え間ない水の流れ

本年3月18日、大分県土地改良事業団体連合会（森田克巳会長）から荻小学校に表彰状が渡されました。受け取ったのは同校の堀智子校長です。

一見、無関係に見える両者の間に17年にも及ぶ「水恩」の歴史が絶え間なく流れていることを皆さんはご存知でしょうか。

これはその関係を築いた教師と児童の物語です。

平成6年、同校4年1組を担任していた堀先生は、町内を縦横に駆け巡る井路と、そこを豊かに流れる水が荻の大地を潤し、米や野菜を育てていることに感動、学習教材とすることを決意しました。

先生から相談を持ちかけられた保護者や土地改良区、教育委員会の協力はすぐに実を結び、荻柏原土地改良区が維持管理する井路の水源「大谷ダム」の見学が隣のクラスの児童も含め実現したのでした。

水を通す25kmにも及ぶトンネル工事や白水の滝に流れる大谷川の水の話、垣田幾馬をはじめとする先人の苦勞と通水にいたる努力を児童が理解できたことは大きな収穫でした。

「垣田親子の発想がぐんぐん大きくなっているなあと思いましたが、荻町の先輩はともすればらしい人たちだと思います。荻町はともしい所だと思おうようになりました。」

当時の「改良区だより」に掲載された児童の感想が、何よりそれを物語っています。

過去に学ぶことで逆に未来を考え、「未来の荻町」の絵を共同制作した児童は、5年生となった翌年の水恩祭に招かれ、



堀智子校長  
平成5年に担任（3年生）の社会科「校区探検」をきっかけに翌年から井路の学習を取り入れる。  
現在、菅生小学校勤務。



↑改良区通水記念碑に献花をする荻小学校の児童たち（昨年の荻柏原土地改良区「水恩祭」）

記念碑に向い、学年全員が献花し、水や先人の努力に感謝の祈りを捧げることとなったのです。

この学習が一過性に終わらず現在も行われている事実に感動したのは、15年後に再び荻小に赴任した堀先生ご本人であり、「井路の歴史や水への感謝、施設見学を学校教育に取り入れた功績」を称えた表彰状を校長として授与された喜びを噛みしめることとなったのです。

「私が始めた4年生の学習が定着していることは、もちろん嬉しい。けれども何より嬉しいのは、理解してくれた周囲の協力と、当時学習した子どもが、ふるさとに残り、荻の大地でトマト作りを学んでいることを聞いたことです。」

荻の大地を流れる水が「人間」という作物の成長を助け、実を結んだ物語は、ふるさととの全ての大地を潤してくれました。



# 水は命であり、水路は財産である

通水を記念し、水の恵みに感謝する『第111回白水井路水恩祭』が4月6日、白水井路土地改良区湧水記念碑前（荻町・宮平公民館）で行われました。白水井路土地改良区組合員ほか関係者約50名が参加し、神事が執り行われました。

先人たちは水に恵まれない荻の台地に水を引き、水田を開くことを夢見て、実に10年3か月

の時をかけ、明治35年5月に完工通水しました。

知恵と血のにじむような努力を重ね、宮平、田代、西福寺、鳴田の大地に農業水田の基礎を作り、豊かな大地を作り上げました。

東日本大震災で多くの尊い命を一瞬のうちに失い、被災地のみなさんが不安を抱えている中で、今年の水恩祭開催は、組合



↑歴史を感じさせる「通水記念碑」と共に並ぶ「謝恩碑」には、『巨額の建設費』、『多くの尽力の投入』など、言葉に絶する当時の苦難の歴史が刻まれている（白水井路水恩祭）



←西部土地改良区水恩祭

✓西部土地改良区記念碑の傍に、荻台地に最初の灌漑の灯を点した『杉園井路記念碑』も並ぶ



員にもためらいがありました。しかし、「水への感謝の思いを止めることはできない」と勇断をされたそうです。白水井路土地改良区の堀義隆理事長は「先人たちが苦難の中、この台地に水をもたらし、その水で農業経営をしている私たちは、水の恩と水の恵みに感謝し、先人の偉大なる功績に対し敬意を表すことを決して忘れてはならない」と話し、後世に伝えていくことをあらためて誓いました。

また、4月12日には荻西部土地改良区記念碑前（荻町政所）で『第53回荻西部土地改良区水恩祭』が行われました。

地域の皆さんの『水恩』の誠と農業に対する熱い思いは、今も変わらずに引き継がれています。

## モノづくり博物館

68

今から270年位前の延享年間、柏原地区西福寺に赤木喜太郎と云う人が居りました。現在の赤木正男さんの祖先であります。

### 常食玉蜀黍の起源

ち帰り自分で試作しました。結果はこの地方に最適であると自信をもちました。爾来翁は玉蜀黍の栽培をこの四原の高原台地全域に広めて行く事になります。今までの稗・粟食から玉蜀黍食と変わって行く事になりました。幕藩体制が崩壊し明治となり、文明開化の時代となると、衣食住も変化し近代国家への道を歩むことになり、この四原の高原も明治後期から大正にかけて地及び水利の改良が進み始めたが、道尚遠く、一部地方では玉蜀黍の常食は戦後まで続く。

今現在はどうか！先人達の言語に絶するその時折の苦難の道を開拓し、今日の県下一の水田と畑地帯の造成を下さったことに心から感謝申し上げたいと思います。（備考 直入郡誌に公益家として登載）

直入郡誌参照

佐藤 茂



広いぞ！遊ぼう！新名所・ひょうたん島公園に全員集合

# 稲葉ダムからはじまる、元気が出る里山づくり!!

稲葉ダムの周辺整備として進められていた「ひょうたん島公園」が完成し、4月14日に宮城台、城原、白丹小学校の児童たちがお見知り遠足に訪れました。

児童たちは枝垂れ桜の記念植樹に参加。また、各々が書いたメッセージ付の風船飛ばしや餅まきなどを楽しみました。



## ダムを活かした地域づくりを考えるフォーラム

未曾有の大水害から20年……。昨年、待ち望んだ「稲葉ダム」がついに完成しました。市民にとって、生活に密接に関係する「稲葉川」、「玉来川」を見つめ直し、ダムを活かした地域づくりと水害に対する防災意識を喚起することを目的としたフォーラムが3月28日、竹田市総合社会福祉センター多目的ホールで行われました。

### 『水辺空間』を

#### 大事にしてほしい

パネリスト 島田 晋

（天分工業高等専門学校名誉教授）  
治水とか防災など我々は土木工学を生かして、みなさんの安心、安全となる、インフラ（社会基盤）を整備する役割を担ってきていますが、河川やダムを通じたいろいろなイベント等で、より多くの方に川や水の怖さ、危険さを知ってもらおうと同時に、川で遊んだり、岸辺の桜を眺めたりする楽しさも知ってもらい、生物対応性を活かした『水辺空間』を大事にしてほしいと思います。

### 住んでいる町をきれいに

パネリスト 後藤万壽郎

（竹田商工会議所会頭）

ダムのお陰で、私達は毎日安心、安全を得ることができたわけです。さて、ダム湖の名前が「名水稲葉ダム湖」に決まりました。竹田は名水百選にも選ばれておりますが、何もしないでこのま

ま『名水の町・竹田』が続くのかというと、そうではないとは思っています。

平成18年に「稲葉川を豊かできれいにする会」が発足し、稲葉川流域の自治会をはじめ、商工会議所、竹田市商店街連合会、各地区の老人クラブほか33団体で構成。稲葉川の流域の草刈りや清掃を行ってきました。

この活動こそが町をきれいにします。そして、町自体をきれいにすることは、竹田の「名水の町」が続く絶対条件と同時に、町の活性化に繋がると私は考えております。

### 集落からの提案型地域づくり

パネリスト 渡辺 忠行

（稲葉ダム対策協議会会長）

今は水没している場所に相ヶ鶴という小さな集落がございます。その町のなかに明治13年に建設された、石積み竹瓦葺屋根の建物「石蔵」（旧久住町指定文化財）があり、貴重な文化財のため隣の集落の「白丹町」に「相ヶ鶴井手家の石蔵」として移





パネリスト  
島田 晋

パネリスト  
渡辺 忠行

パネリスト  
松村紅実子

コーディネーター  
辻野 功

パネリスト  
首藤 勝次

パネリスト  
後藤万寿郎

〔敬称略〕

転復元をされました。

また、ダム工事に対して、大変な残土が出ました。我々地域が多かったのですが、残土をこの農地に埋め、そして国の担い手事業を利用し、土地の換地や集積を行い、稀にみるような農地ができあがっております。こういったこともダムのもたらした地域づくりの一環だと捉えております。

今後の取り組みですが、地形を生かして「マウンテンバイク大会」や四季折々の花を楽しむながらの「俳句会」などを企画中。他にも宮城周辺には100年以上経ったシダレザクラが何本もあります。農産加工所、出会い

温泉など、地域のマップを作つて、PRをしていかなければならないと思っております。

地域にダムを生かすのは、その周辺に住む我々の役割です。何かを考え、何かに取り組みながら自分達にできないことは行政にサポートしてもらおう。

『集落からの提案型地域づくりでなければ、長続きはしない。誰かがすれば誰かがついてくる』というのは私の信念です。1人がすれば必ず協力してくれる人が現れるのです。

ただし集落で全部やろうとすればどんな小さなことでも、限度があります。限度を超えた分は、県や市に協議を重ねて、お願いをしながら、地域を活性化

していくのです。

今、集落をどうにかしなければ、竹田の中山間地は目に見えて衰退をしていくのではないかと気がします。何でもいから、思いついたことはその場で実行し、口ではなく、行動で理解してもらおう。それが大事だと思います。

### 稲葉ダムに続く流域連携を

パネリスト 松村紅実子

〔国土交通省水源地対策ドバイサー〕筑後川は『流域連携』がとても熱心にされています。稲葉川も竹田だけではなく、豊後大野市や大野川河口の大分市まで、そこまで含めたものでないと、この地区だけでは絶対ダメかなと思います。

また、いろんな意味で竹田を知らない人は全国でもないんじゃないかと思っております

私は、瀧廉太郎の一番下の妹さんのお掃除する姿を見かけたことがあります。大分市の家の近くをよく通っていましたので。竹田は「瀧廉太郎」のことをもっとと宣伝してもいいと思います。「荒城の月」にはじまる童謡唱歌の世界。私も歌をやっていますので、ぜひ市を越えて、流域の連携を保ち、竹田・稲葉ダムに興味を持ってもらえるような組織を作つていただきたいなと思います。

### 過去を未来に繋ぐ作業へ

パネリスト 首藤 勝次

〔竹田市長〕

合併して7年目に入りまして、こうして町が一体感をもって、被災地であった旧竹田市の悲しみ、苦しみを克服してこういう気運が生まれるということをとってもありがたいことだと思っております。

さて、稲葉ダムが完成して、旧双城中学校にありましたダムの事務所が撤去され、再生の拠点にしてほしい」という申し出をいただき、別府大学が学校跡地利用に、竹田キャンパスとして活用してくれることが決定しました。学生たちが研究をし、また現地で交流ができるという抛点が生まれることは、非常に素晴らしいことだと思います。

『過去』を『未来』に繋いでいくという作業がもうすでに始まっているのです。

### お金をかけずに宣伝上手に!

コーディネーター 辻野 功

〔別府大学客員教授〕

情報発信に「稲葉ダム」を用いていた方がいい。大分の人は宣伝することが得意ではございません。竹田は上手な方かと思えますが、それはお金をかけずに宣伝することです。大分民放でも何でも「こういう催しがありますのでぜひ取材にきてください!」と、だめでもともと、下手な鉄砲数打ちや当たるといふ覚悟でやっていた方がいい。お金かけずにマスコミを活用する広報に、意を徹していただきたいと思えます。

〔敬称略〕



### 安全・安心・みんななかよく!

刈小野農産加工『あじさい』  
(渡部千代美代表・10人)

あじさいの菓子定番は、ゆでもちとまんじゅう(酒・黒糖・高菜入り味噌)。惣菜ではこんにゃくずしが絶品。

また、郷土の食材を使った薬膳料理も研究中。あじさいの加工品は、市内では道の駅やスーパーなどで販売しています。『安心・安全・みんななかよく!』をモットーに毎日心を込めて作っています。

# 最大の頼りは、人のネットワーク

今回の東日本大震災は、未だ余震が続き、予断を許さない状況が続いています。竹田市としても対岸の火事とせず、常に危機管理を徹底させておくことが何よりも肝要です。被災地である姉妹都市・宮城県仙台市から志賀秀一 竹田市仙台事務所長の『震災レポート』が届きましたので、市民の皆様にご紹介します。

平成23年3月11日、14時46分。東日本大震災が発生しました。私は会社におりましたが、グラグラと揺れ始めたのも束の間、すぐに上下、左右の激しい揺れに立ってられない状態でした。天井や床が抜け落ちてしまうのではないかと思ひ、「もうこれで終わりだ!」と恐怖に脅えた3分半でした。

地震の規模は、マグニチュード9.0。国内最大、世界第4位と超大型で、これにより発生した大津波は、東北の太平洋岸の町を次々と襲い、壊滅状態にさせました。さらに、東電福島原発の事故は、いまだ予断を許さない状況にあり、見えない恐怖や風評被害に神経をすり減らす日々を強いられています。

不能となり、充電ができないため外部との連絡が一切とれない状態となった。

あれから1か月半。死者・行方不明者は2万7千人を越え、広い地域で深刻な被害が報告されています。これまで、甚大な被害を受けた沿岸部に目が注がれていましたが、仙台市の内陸部においても地滑りや住宅倒壊等深刻な被害が起きています。

今の時点で気づいたことをご報告します。

① 大きな災害時、被災地には情報が届かない。情報の入手が困難となった

地震発生直後から、電気、水道、都市ガス等のライフラインが断たれた。市内全域が停電し、電話、テレビ、パソコン、暖房器具などことごとく使用不能となった。携帯電話は長期間通話

続いた。

② 食料や生活物資の入手が長期間不可能となった

スーパーやコンビニは長期間閉店が続き、食料や生活物資を求めて混乱が続いた。店舗の破壊や停電、さらに工場が被災したうえ商品の輸送が不可能となった。開店後も時間制限や購入数の制限が続いた。

③ ガソリン、灯油が途絶えた

津波で精油所設備が使用不能となり、タンクローリー車も2000台が失われたため、スタンドには肝心のガソリンが届かない日が続いた。ドライバーたちは避難や食料調達のため、油を求めて何時間もスタンドに並び、市内は渋滞となり大混乱となった。

④ 最も頼りになるのは「人的ネットワーク」である

災害に直面するとストレスが

溜まり気持ちが折れそうになるが、多くの方々からの連絡や励ましが力になった。気にかけていただいている、と思うと元気になる。やはり、普段からのお付き合いが大切なのだとつくづく思った。

さて、最後に竹田市の皆さまに御礼を申し上げさせていただきます。

助け合い、支え合おう。今こそ、恩返しの時

## 温かいご支援をいただき、誠にありがとうございます

『東日本大震災の被災者支援に係る義援金』の受付状況のお知らせによりご支援いただいた皆様へのお礼に代えさせていただきます。

集計額 13,546,969円 (平成23年4月15日現在) 竹田市



↑被災状況(仙台市若林区荒浜) 3月20日撮影





## 竹田分館がリニューアル!

近代和風建築の料亭「一味楼」を復元

竹田市公民館竹田分館及び体育館改修工事の完成記念式典が4月20日、竹田分館2階大広間で行われ、関係者及び旧一味楼所有者の家原清さんら約100名が出席し、再生された分館の完成を祝いました。

【名称】竹田市公民館竹田分館(旧一味楼)  
 【所在】竹田市大字竹田1918-1、1918-2、1919-1  
 【構造及び形式】木造2階建て 【大きさ】延べ床面積486.43㎡  
 【沿革】大正2年頃 料亭「一味楼」として建設  
 昭和42年1月 所有者から土地建物が寄贈。「一味会館」として市民に開放  
 昭和48年2月 社会福祉協議会事務局が入り管理  
 昭和48年8月 「老人憩いの家」と改称  
 昭和57年7月 集中豪雨により被災(1階床上浸水)  
 平成2年7月 集中豪雨により被災(1階床上浸水)  
 平成8年2月 竹田市公民館竹田分館として、利用され現在に至る



震災直後に市民の皆さま方のお気持ちを仙台市へお届けいただいたことに対してです。お米、飲料水、衣料品等を大型トラックで運んでいただきました。1000キロ以上離れた竹田市から来ていただくだけでもたいへんなことなのに、断水状態に

今回の工事は耐震診断の結果に基づき、基礎、壁、床面等を補強。保存修理工事として、2階建の主屋と西側にある共同調理室棟との繋ぎ部分を対象としました。復元の方針は、料亭としての価値を重視し、玄関及び1階座敷各部屋と2階大広間を主に復元対象としました。総事

ある被災地のことを考え抜き、無洗米を用意してくださったのです。この想像力はすごい。まさに、これこそ「竹田の地域遺産」。「まごころ」とはこういうことなのだを教えていただきました。首藤市長には「人と人、人と

式典では「町に賑わいが創出できる場所となるよう期待したい」と、首藤勝次市長があいさつ。続いて、建築に関わった施工業者に感謝状が贈られました。建物の特徴は、近代和風建築に見られる銘木を用いており、特に2階大広間では、長さ8間(15畳)に及ぶ1丁材の棹縁と長押は杉の面皮とし、縁桁ではさらに長く9間(17畳)の杉丸太を使用しています。その他1階の個室では桐を造作材に多様するなど、随所に竹田市を代表する近代和風建築の特徴を表しています。

物が出会うのに決して偶然はない。由あるから出会うのだ。こういう縁をいただけるのだ。」と「有縁」の意味を教えてくださいました。今改めてこの言葉を噛みしめておられます。竹田市との縁は「必然」であると理解し、感謝の気



↑復元された大きな間取りの玄関、格天井や石敷きの床



↑地域に幅広く利用されている竹田分館

助け合いの精神が生まれる場所に 竹田分館は拠点施設として地区内外の利用者も多く、年間延べ1万2千人、約50の団体が利用しています。会議やサークル活動をはじめ、様々な地域のコミュニティ活動が活発に行われています。同時に、過去大水害の現場と

業費は6400万円。 また、竹田分館所管の体育館も改修が行われ、屋根の改修や耐震補強等の工事(総事業費2500万円)の完成が報告されました。

「災害の現場においては、人間関係ができていないと連携がうまくいかない。今後も研究を重ねて、竹田分館がコミュニケーションの場として、地域のみなさんが積極的に使っていただけるようになればいいと思う」 公民館は、地域住民の結びつきのシンボリックな場としても重要な拠点となります。今後も地域コミュニティにおける『助け合いの精神』が生まれ育つ場所となるように願っています。

なった場所でもありません。元竹田市消防長の経歴を持つ、吉野清竹田分館長は次のように語りました。 「市民の皆さま、本当に有難うございました。」 竹田市仙台事務所長 志賀秀一 (東北地域環境研究室代表)

# 有由有縁



市長コラム  
〈第22回〉

竹田市のホームページ「こんにちはは市長です」  
(URL) <http://www.city.taketa.oita.jp/mayor/>

## 有由有縁(ゆうゆううえん)

文豪川端康成が晩年、よく揮毫したのが『有由有縁』。人との出会いや物事との接点  
が生まれるのは、偶然ではなく、それなりの理由が働くからであるという意味。  
昭和27年、取材旅行を兼ね、友人高田力蔵の案内で竹田市を訪れ、竹田高校で講演  
した川端との縁は、まさに目には見えない力だけれど、神の配剤としか思えない。



←満開の岡城の桜

# りゆうせい ほう 笠青峰先生との再会

突然ながら、『本を読みながら寝入ってしまった』と、  
眼鏡を見失い、気が付いてみると肩の下で圧迫死、つ  
まり著しく変形してしまっていた』という経験は少な  
からず、ある。

実は、つい先日そんな失態をやつてのけて、やむ  
なく眼鏡店に出かけざるを得ないはめになった。

折角の休日がと、悔やんでみるものの自業自得。早々  
に用事を済ませて早々に帰路に就いた。帰宅してみる  
と、家人から懐かしい知人の名前が。「いま、前の喫  
茶店におられるはずよ」とのこと。

その人は、知る人ぞ知る著名な日本画家、笠青峰先  
生である。もう15年ほど前になるうか、ある友人の紹  
介で縁をいただいた。以来、湯布院にあるアトリエ  
にお邪魔してコンサートを楽しんだり、ワインを飲み  
交わしたり。とにかく文化・芸術の世界で幅広く活  
躍、そして友人知人も各界各層に及ぶ。

今回は岡城の桜の取材、つまりスケッチのために出  
かけられたのだと言う。「いつも気になつていたので  
すが、今回日本生命のカレンダーの絵を担当すること  
になつて、春の暦に是非とも岡城の桜の風景を描きた  
いと思つたのです」と笠先生。

日本生命のカレンダーと言えば、日本を代表すると  
言つていいほどの歴史と風格が宿る。毎年20万部が作  
成されるということで、これまで担当した画家も超一  
流の方々ばかり。かの東山魁夷、加山又造、そして笠  
先生が尊敬する前田青邨ら。しかし、である。かつて  
複数回担当した画家はほとんどいないというのに、笠  
先生は今回が3回目。その実力がいかにすごいかを物  
語るエピソードである。

久しぶりの再会と、今回のテーマに竹田市を採用し  
ていただいた喜びが重なつて会話はずむ。竹田市の  
文化資源の高さはすでにご認識の様子であつたが、先  
に発刊した『文化読本 竹田の月』をことのほか喜ばれ  
た。竹田の文化の奥深さに感じ入つていただいたので  
あるが、同時に来年、岡城・城下町は400年祭を迎  
えることをお伝えすると先生の目がキラキラと輝き始  
めた。「時間の巡り合わせに感謝したいですね。久し  
ぶりにお逢いできて良かった。創作意欲が高まりまし  
た」との言葉を頂戴した。当方もである。眼鏡事件  
がなければ、予定していた市内訪問で夜の帰宅になつ  
ていたであろうし、帰宅が30分遅れていたら、この場  
は生まれていなかったからだ。

ものごととの出会い、人と人の出会いは偶然ではな  
い。由あつてのことである。  
昭和27年の秋、竹田市を訪れた川端康成先生が揮  
毫した『有由有縁』の言葉がそのままよみがえる時間  
あつた。

そして、何より心に残る示唆をいただいた。「竹田  
市は記録に残つている町でもありますが、大切なのは  
人々の記憶に残る魅力的な町へと進化しなければなら  
ないと思うのです」と言う私に対して、「画家は記録に  
頼らず、記憶に残すためにスケッチするのです。写真  
では映し出せない感動を、心にスケッチするのです」  
と笠先生。

満開の岡城の桜が、最高の美をもつてこの画家を迎  
えてくれたことに感謝したい。  
来年の400年祭を祝うかのような作品の完成が、  
いまから楽しみである。

## 「染司よしおか」5代目当主吉岡幸雄氏を表敬訪問

首藤勝次市長、加藤正義議長、外関係者が3月21日、染色家の吉岡幸雄さん宅を  
表敬訪問しました。吉岡さんは、京都の「染司よしおか」の5代目当主として、代々 伝  
統的な染色法による豊かな日本の色を探求。古代色の復元と技法を研究した古代染色  
では、日本の第一人者であります。

平成14年に行われました奈良東大寺大仏開眼1250年の法要において、吉岡氏の提  
案により竹田市で栽培された紫根を使って染められた法衣を贈呈し、さらに、国文学、  
国宝修復など幅広い分野に貢献されています。昨年は、日本文化の伝統など、最も清  
新かつ創造的な功績に対して贈られる『菊池寛賞』の受賞をはじめ、全国で活躍して  
います。

また、吉岡さんは紫根を栽培に取り組む市内志土知の「農事組合法人紫草の里営農  
組合」をたびたび訪れ、紫根栽培方法などの指導をしています。今回の表敬訪問は、  
竹田市と深い繋がりのある吉岡さんに、あらためてその偉大さを感じさせられました。



↑写真中央が吉岡幸雄氏



大分・竹田市発行フリーマガジン『竹田で遊ば』を発行した

もり  
**森**

みどり  
**緑**

(竹田市地域おこし協力隊員・38歳)

都会からの若い移住者を  
このまちにいっぱい連れてきたい!



くじゅうと祖母の山々に囲まれ、清らかな湧水があふれる雄大な自然に身を任せてみると、本当の自分に出会える町。『竹田で遊ば』は無料。(年4回発行予定) →



地域外の人材を積極的に誘致し、定住を図ることで、地域力の向上を図っていくことを目的とした、地域おこし協力隊として、当市から委嘱を受け昨年7月から活動している埼玉県出身の森緑さん。

自分が食べるものを自分で作れないのはおかしいと、長年の希望だった田舎暮らしをするために日本各地を巡り、『温泉』『水が美味しい』『山がある』という基準をクリアして、辿りついたのが「竹田」だったのです。

これまで9か月経過し、東京でDTP関係の仕事をしていたことを活かして、移住者向けのパンフレットやイベントPRビデオなどを制作。そしてこの春、観光客の大動脈となるYOKKA

ROバスの運行を記念して、竹田のみなさんがPRする時に利用していただこうと、フリーマガジン「竹田で遊ば」を完成させました。

「思っていた以上に、水や食べ物、空気も美味しい。人もみなさん穏やかな方が多いですね」と笑顔で話す森緑さん。その名前と同じく、自然が豊富なこの町で叶えたい『夢』をお聞きしました。

「都会からの若い移住者をこのまちにいっぱい連れてくることです」

大好きな竹田でいっぱい遊んで欲しいという思いを込めたフリーマガジンが『人』と『人』をつなぐ掛け橋となることを期待しています。

公平委員会委員に古荘氏

竹田市公平委員会委員に、古荘良介さん(栃原)が選任されました。

前任者の辞職に伴うもので、任期は平成25年6月13日です。

よろしくお願いします。



古荘 良介さん

受け継がれる神の息づかい

山村曜子さん(瓜作・25歳)は、足利尊氏の子孫の秀実が創立したという伝承が残る橘木神社(荻町柏原)の宮司(父・隆則さん)を補佐する禰直(ねき)として、日々のお務めに励んでいます。

地元の高校を卒業後、東京の国学院大学別科に進学。さらにお礼奉公として東京大神宮で4年間修業を積み、昨年6月末に実家の後を継ぐために帰郷。現在は、地域の神事などを執り行い、住民の心に安らぎを与える役を担っています。特技は雅楽(笙)の演奏。そして、名前には太陽系のパワーを得られるようにという両親の思いが込められています。

「仲執り持ち役(神職)をできることが嬉しい。まだまだ未熟者ですが、誠心を持って神様に向かわせていただいております」

神の心を和ませて、そのご加護を願う曜子さんは、『神職』として初めての春を迎えました。



のりと祝詞を読むときは「神様に手紙を読むような感じを心掛けている」という曜子さん



↑竹田特命大使に任命されたバスクリン古賀社長。竹田市のPRをよろしくお願いします！

## 受け継いできた資源を活かして健康に 「株式会社バスクリン」が100万円を竹田市に寄付

4月6日、竹田市が推進する「温泉療養保健制度」の確立に、深いご理解を示され、株式会社バスクリン(代表取締役社長兼CEO古賀和則)様がその推進のために100万円のご寄付をしていただきました。併せて、古賀社長を竹田市の魅力を多くの人に伝えていただく『竹田特命大使』に任命しました。

古賀社長は「長年受け継いできた資源、資産を活かしながら、健康になっていただきたい」といふ思いが今回の制度の適用にも成功させていただきました。また、竹田特命大使は、竹田市民になったつもりで、温泉文化の情報発信を精一杯頑張らせていただきます」と、その思いを語ってくれました。

『特命大使』の古賀社長には任命証、名刺、田能村竹田の印譜型のピンバッジを贈呈しました。(今年3月の廣道純さんに続き3人目)

4月12日、市内13校で新1年生を祝う入学式が行われました。岡本小学校では2名の新1年生(梶原大基さんと古庄謙人くん)が誕生し、19名の在校生が温かく歓迎をしました。芝田まに子校長は「聞き名人・話上手・頑張る1年生になってね」とメッセージを送りました。



ご入学おめでとうございます！

3月29日、直入町出身で書家の藤本篤司さんが、「第41回日本美術展覧会(日展)」に入選した作品『さくら』を竹田市に寄贈されました。

多くの市民の皆さんにご鑑賞していただこうと、現在市役所本庁1階のロビーに展示しています。(写真右が藤本さん)

河野哲団長の退任に伴い、竹田市消防団の新団長に直入方面隊長の佐藤和徳氏(日向・56歳)が任命され、4月1日、首藤市長が辞令を交付しました。

大震災の捜索活動など、消防団に対する活動範囲や任務が広がるなか、「安心安全」達成への更なる活躍が期待されています。



↑加藤亮さん(26歳)と児玉順平(26歳)さん(写真左から)

## 竹田市企業支援事業補助金第1号 ギャラリー&カフェ 傾く家 オープン

昨年7月に創設した農村回帰関連補助事業のうち、竹田市起業支援事業補助金を利用して起業した第1号「ギャラリー&カフェ傾く家」が4月1日、寺町にオープンしました。

空き家を借り受けたのは、若き表現家の美術ユニット・オレクトロニカ(児玉順平さん・加藤亮さん)。屋号の「傾く家」は文字通り、築70年の借家が傾いていたことによるものですが、「もっと傾く視点を」との思いも込められているそうです。

「竹田には文化の土壌がある。新しい美術の流れを起こし、町を盛り上げていきたい。また、ここに交流の場としての機能を持たせたいと、児玉さんと加藤さんの2人は熱く語ってくれました。

城下町・竹田の片隅から、新たな芸術文化の発信を期待しています。

店内に並ぶオレクトロニカの作品 →  
☆第1回企画展「文と像」  
(5/1~24)  
営業日は土・日・月・火曜  
11:00から日が暮れるまで  
◎オレクトロニカ  
TEL 090-6895-5986



## 新団長に 佐藤和徳氏を任命



# 小説家デビュー！ 粕沢大夢さん

竹田市在住の若き小説家  
こまざわひろむ



獣人が繰り広げる、新感覚バトルアクション「セリアンスロップ」(文芸社)より5月発売！ぜひ応援しましょう！

「妄想しながらストーリーを考えるのが好きで、絵が描けないので小説家を目指しました」。竹田市在住(竹田高校卒業)の小説家・粕沢大夢さん(21歳)は昨年、自分の作品の評価を知りたいと思い、インターネットから出版社に応募。その才能を認められ、小説「セリアンスロップ」で見事デビューのきっかけを掴みました。

この作品に登場する獣人とは、伝承やフィクションに登場する人型と、他の動物の外見を合わせ持つ『人物』。小説やゲームなどでは主に脇役として登場しますが、粕沢さんの作品においてはこの『獣人』に脚光を当てており、獣の能力を身体に宿し、異形の姿となる獣人兵士たちが正義のために戦う、その活躍ぶりを描いています。

また、物語に出てくる獣人兵士用の刀剣の名前が「臥牛」、所属する部隊長が大のカボス好きだったり、竹田にちなんだものがさりげなく登場しています。

最近は物語の中でキャラクターがひとり歩きを始め、日々作家として自分が育てられていることを実感しているようです。

「感想が聞きたいので、多くの市民のみなさんに読んでもらえたら嬉しいです」と輝く笑顔。今後の活躍に期待しましょう。

「温泉療養保健制度」の実証実験が本格的にスタートした4月1日、試薬品製造の分野で予防医学の発展をめざす、株式会社キューメイ研究所(曲泰男代表取締役)の竹田工場開所式が行われました。



「キューメイ研究所」開所式(岡本地区・三宅)



これら作品を経年による劣化から守り、歴史を学ぶきっかけにしようと、4月16日、大分大学田中修二研究室の指導のもと、岡の里事業実行委員会主催で、『屋外彫刻作品メンテナンス講習会』が行われました。今回は第1回目として、中央公民館前の朝倉文夫作品「生誕像」を対象にメンテナンス及び講習を行い、約25名が参加しました。像は約4時間の作業によって、設置されて40年の深みを残しつつ、見違えるようにきれいになりました。



## 渡邊ハツ子さんが『久住高原の唄』で九州大会優勝

久住町石田の渡邊ハツ子さん(70歳)が民謡民舞九州地区大会(4月9日～10日・熊本県大分市)に出場し、尺八の音にあわせ「久住高原の唄」を熱唱しました。翁松の部で優勝した渡邊さんは、総合優勝の座こそ逃したものの「尺八の部門で九州一になったのは夢のようで、本当に嬉しい。後になつて素晴らしい成績だったことに気づきました。これからもがんばります」と将来への意気込みも語ってくれました。

交流会で「瀧廉太郎の歌をうたう会」と「白秋をうたうコーラス蘭の会」と合唱



## 清らかな流れのように ～姉妹都市・柳川市と続く文化交流～

姉妹都市を結ぶ詩聖北原白秋のふるさと福岡県柳川市にて、春の風物詩「第40回柳川流し雛祭」が4月3日、柳川橋の河川沿い特設ステージで開催されました。

40回記念式典には、当市から「瀧廉太郎の歌をうたう会」(後藤誠子代表・18名)がゲストとして参加し、「荒城の月」(原曲)を披露しました。後藤代表と柳川流し雛祭実行委員会会長の宮崎房子会長は第1回から交流が続いています。

## 歴史の美しい輝きを再び

竹田市内には数多くの屋外彫刻作品があり、現在調査で39体が確認されています。なかには東洋のロダンと呼ばれた朝倉文夫やその兄渡辺長男の作品もあり、竹田市の景観に文化的な香りを添えています。

# 国境を越えた支援の輪

東日本大震災で失ったものは余りにも大きい。貴い命はもろろんのこと、道路や建物、電気や上下水道などの社会基盤に加え、思い出のアルバムや書籍をも奪い去ってしまいました。

けれども大地震や巨大津波は、人々の記憶までも拭い去ることはできなかったようです。そして人々の温かい心も。今、被災地復興に向けた支援の輪は、全世界に広がりを見せています。竹田市の国際姉妹都市バートクロツインゲン市をはじめとするドイツの友人たちも金額以上の温かさを届けてくれました。

## ■温かな募金活動の展開

3月22日、バートクロツインゲン市と同市の国際交流協会の手によって、竹田市の姉妹都市仙台市を思いやる募金活動が開始されました。それは大地震の発生からわずか10日ばかりのことでした。それだけ世界中が被災した日本にやさしい眼差しを注いでいたといえるのでしょうか。

この活動は当地の多くの地方新聞でも取り上げられ、沢山の善意が寄せられました。

写真は、3月31日にバート市の営業組合が1000ユーロ(約122000円)を携え、市役所を訪れた際のものです。

4月12日現在で日本円にして、約360万円が集められており、竹田市の口座に入金後、仙台市へ送金する予定になっています。

## ■頑張れ日本コンサートの実施

竹田市温泉療養文化館「御前湯」の姉妹施設であるバート市の入浴施設「ヴィータ・クラシカ」で5月29日、チャリティコンサートが開催されます。

同施設内にあるクアハウスで行われるコンサートの名称は「チャリティコンサート フォア ジャパン 頑張れ日本」です。収益の一部などが、寄付金として送金される予定です。

学生やバート市近郊のフライブルグに住むプロを含む音楽家が出演するコンサートは、二部構成で休憩を入れて約2時間の本格的な演奏会です。演奏の前には、首藤市長からのメッセージも披露されます。

## ■国際交流員のふるさとからの贈り物

クラウディア・ケール国際交流員のふるさとターバツ市からも善意の翼が届きました。ターバツ・クリエイトイブ協会というボランティア団体の子供達が、被災地の子供達のために絵を描き、折鶴を折ってくれたのです。

幸運のシンボルとして贈られた品々は、希望と勇気を与えてくれました。

温かな支援を差し伸べてくれたドイツの友人に心から感謝し、復興に向けた努力を重ねることが、私たちにできる返礼といえるのでしょうか。



← 営業組合(※)の皆さんとメロート市長(右端)、ヒンダレ国際交流担当(前列右から3番目)  
※注: 営業組合とは実業家が団結した協会です。ツーリズム、商業、手工芸、サービス産業等の経営者が加盟しています。





# 知産知消のすすめ

花水月発 竹田の観光関連情報

「知産知消」とは、知人が生産したものを、遠くの知人を介して消費の輪を広げていくことです。

## 「エリアラボたけた」リニューアルオープン！

### 農村商社わかばが城下町の販売拠点施設として活用



↑エリアラボたけた

広報たけた4月号でお知らせのとおり、竹田市経済活性化促進協議会が実施してまいりました厚生労働省の委託事業終了に伴い、同事業で多くの市民や観光客に利用されてきました「エリアラボたけた」が農村商社わかばにより、城下町の新たな拠点施設として4月28日オープンしました。

同施設では、竹田ブランドをめざすこだわり商品を販売するほか、小さなカフェとして休憩の場や、観光客へのインフォメーション機能などを併せ持つ施設として生まれ変わりました。

周辺は観光関連施設や市民が利用する施設が多く、城下町の新しい魅力スポットとして期待されています。市民の皆様もお気軽にお立ち寄りください。



エリアラボで開催された竹田こだわり物産市の様子(H23.3.19～21)→

### 新商品紹介 (地産、地加、地消の商品づくり)

このコーナーでは、厚生労働省の事業目的(パッケージ事業、実現事業、グレードアップ事業)に沿って誕生した、こだわり商品を紹介してまいりましたが、今回の掲載で終了します。

事業の終わりこそが真のスタート、竹田ブランドを目指す新商品の販路拡大と、あとに続く商品開発を期待しています。

#### ●お問い合わせ

竹田市経済活性化促進協議会 ☎ 0974-62-2122  
ホームページ <http://taketa-syokuiku.org/>

### 滋味だれ 滋味どれ (朝・夕)

板場合同会社

長湯温泉旅館の料理人5名で薬膳料理やエノハの加工品開発に取り組むグループ「板場合同会社」を起業、「滋味どれ」は朝・夕で2種類の味が楽しめる「滋味だれ」はお豆腐など使い方はいろいろ、どちらも料理人ならではの逸品。

【販売場所】道の駅竹田、道の駅すぞう、竹田温泉花水月他



### 五色山野草茶 「腎・肝・心・肺・脾」

あじさい加工所

久住連山を望むダムサイトで、人気の酒まんじゅうを手作りしているあじさい加工所では、薬膳の効能を取り入れた5種類のブレンド茶「五色山野草茶」が生まれました。

四季を通じて健康を願うお母さんたちの愛情が詰まっています。(監修:ふるさと薬膳研究家/新倉久美子)

【販売場所】道の駅竹田、道の駅すぞう、竹田温泉花水月他



### どぶろく こめんさけ

ニュー万福茶屋

良質な厳選米と竹田のまろやかな地下水を使い、時間をかけて熟成、発酵させ誕生したどぶろく。民宿で提供する鹿や地鶏料理に合うお酒を探した事がきっかけで研究を重ねた賜(たまもの)。

そのままでも、またカクテルにしても飲みやすく、女性にも人気。「酒心」とは姉妹品です。

【販売場所】道の駅竹田、道の駅すぞう、竹田温泉花水月他



# ぼくたち・わたしたちの学び舎

## 「家庭・学校・地域ぐるみで

## 人間性豊かな子どもを育てる」

このタイトルは、本校PTA活動のメインテーマです。このテーマの具現化として「オアシスでつなごう三つ（家庭・学校・地域）の輪」というサブテーマを設定し、あいさつ運動を活動の中心に位置付けてきました。この背景には、すすんであいさつをする子どもが少ないという実態と「竹田市教育の町TOP運動」にも掲げられているということが挙げられます。

具体的な活動としては、PTAでは、年度当初「街頭交通安全あいさつ運動」の協力者を募り、毎月2回（1日・15日）学校近くの4か所で交通指導とあいさつ運動を行っています。協力者の方も年々増えて活発になつてきています。

学校の取組では、児童会が企画して「全校児童あいさつ運動」を展開しています。以前は、役員だけでしていましたが、全校児童があいさつをする側に立つことが大切であるという共通理解を図り改善してきました。

そして、大変ありがたいことに、毎朝防犯パトロール隊の方々が、3〜4か所に立っていただき子どもたちに声をかけてくれています。

このように地域ぐるみでのあいさつ運動のおかげで、自分からすすんであいさつをする子どもが増えています。

また、地域の方々の協力は、読み聞かせにも及び、地域や保



↑街頭交通安全あいさつ運動

## 久住小学校



↑全校児童あいさつ運動

護者の方々が毎月2回朝の時間帯に子どもたちに楽しい読み聞かせをしてきています。

このような方々に感謝の気持ちを伝えようと、今回初めて「ボランティアの方々に感謝する集い」を企画しました。学年代表が感謝の思いを伝え、学校からは感謝状を贈呈しました。

現在の学校は、地域の方々の協力なくして学校は成り立たない状況になっています。今後も家庭や地域の方々との連携を強化していきながら「人間性豊かな子ども」を育てていきたいと思えます。

（秦 伴秋）

## 竹田雑感

東京大学景観研究室修士課程一年 内藤 歩

〜景観研究の立場から〜（17）

僕の出身は長野県松本市、竹田と同じ城下町だ。周囲をぐるりと山に囲まれた地形、寒暖の差の大きな気候も良く似ている。このような自然条件の共通性は、そこに暮らす人々の性質も近いものにするのだろうか。市民レベルの教育や文化活動に熱心な土地柄も、竹田と良く似ている。まちの文化に対する誇りの高さも、少し頑固なところも。

だが、高校時代の自分は、そんな気風が大嫌いだ。ここが文化の中心なわけがない。井の中の蛙じゃないか。早く外に出たい。」と。

実家を離れて東京で暮らし、今では満員電車にも、スーパーに並ぶ野菜の値の高さにも慣れた。あとは、物も人も集まる街。こんな便利で楽しい街は他にない。ああ、東京には何でもそろっているのだ。そう思っていた。

昨年夏と秋に竹田を訪れ、自分の中で何かが変わり始めた。カボスを入れたおいしい焼酎も、太陽の味がするお米も、研究室のみんなで流れ星を探した空も、美しい棚田の風景も、調査から

戻った東京にはなかった。そして、これらの美しいものたちは、合理性や効率の追求とは別のところにあると気づかされた。僕たちが調査の中で発見した「情感」を生む風景、その多くはこのような合理性や効率とは違う価値観のもとに存在するものであった気がする。竹田の農村を調査し、沢山の井路と田畑を目にした。分け入るのさえ困難な山の中を流れる水、手作業を余儀なくされる急な斜面。そこには、自然と共に生きようとする確かな意思、魂を感じた。

今、日本中の「地方」でこのような情感あふれる、美しい風景は失われつつある。実家に帰る度に実感することだ。

竹田の高校生の皆さんは、自分のまちをどう思っているのだろうか。竹田を離れる人もいるに違いない。彼らが都会での暮らしに疲れたときに、心のよりどころになるような、お帰りのさいと迎えてくれる、そんな風景を残したい。そのお手伝いが出来ればと思っています。



よろしく  
お願いします

# 母子保健推進員です！



竹田市では、地域で母子の健康づくりと子育てをサポートしていくため、各地区に1名、計19名を母子保健推進員に委嘱し、活動していただいています。

母子保健推進員は、妊婦教室や乳幼児健診について対象者に電話でお知らせしたり、出生児の家庭を訪問し、絵本のプレゼントや育児の相談などを行っています。また、健診での介助も行っていきます。

母子保健推進員には守秘義務があり、相談の内容や情報が他

## 保健だより



竹田市健康増進課 ☎63-4810  
 荻支所いきいき市民課 ☎68-2211  
 久住支所いきいき市民課 ☎76-1111  
 直入支所いきいき市民課 ☎75-2142

### 平成23年度 母子保健推進員

地区	氏名	自治会
竹田	川合 節子	殿町
岡本	大塚美恵子	羽恵
明治	船越きよか	上平田
豊岡	工藤 信子	鏡
玉来	工藤 明美	東
松本	佐田 繁子	栃鶴
入田	堀 敏子	笹尾
堀岳	後藤 美臣	吐合
宮低	堀 恵子	瀬の口
菅生	大塚 敏江	戸上南
宮城	堀 和子	上坂田西
城原	甲斐 祐子	上深迫
荻	森 末子	馬場
柏原	後藤ふき子	西福寺
久住	渡辺世津子	新町
白丹	佐藤 信子	杉の原
都野	田中シズカ	古屋敷
長湯	大塚 清美	栃原
下竹田	小代 京子	梶屋

### がん検診の対象年齢を 拡大しました

今年度のがん検診の項目及び対象は次のとおりです。近年、若年層のがん罹患率が上昇していることを受けて対象年齢を拡大しています。がんの早期発見・早期治療のため、年1回のがん検診の受診を習慣化しましょう。

### 平成23年度 がん検診の項目及び対象者

下線部分について対象年齢を拡大しています

検診項目	内 容	※対 象
肺がん結核	レントゲン撮影	30歳以上
肺がん(喀たん)	たんの採取	40歳以上の要注意者
胃がん	バリウム検査	30歳以上
大腸がん	便の採取	30歳以上
子宮がん	頸部の細胞診	20歳以上
乳がん	マンモグラフィー	40歳以上
	超音波	30歳以上
前立腺がん	血液検査	50歳以上

※注)年齢はH24.3.31満年齢です

## 新緑野菜のサラダ

〈今月の食材〉アスパラガス

アスパラガスにはその名前の由来となったアミノ酸の一種であるアスパラギン酸が多く含まれ、新陳代謝やタンパク質合成を高め、滋養強壮や疲労回復に効果があります。カロテン、ビタミンE、ビタミンCを同時に摂取出来るため、抗酸化作用が高く、老化やガンの抑制、美容効果が期待できます。特に穂先部分にはルチンという成分が含まれ、血管を丈夫にし、高血圧や動脈硬化の予防に効果があります。また細胞分裂や赤血球をつくるのに必要な葉酸を含むので、貧血気味の方や妊娠中の方にお勧めです。収穫したら早めに処理するようにし、さっと茹でての冷凍も可能です。

日光を当てずに栽培するホワイトアスパラガスはヨーロッパで“春の貴婦人”として喜ばれます。市内ではドイツと姉妹都市交流が長い直入地域で主に栽培されています。

〈材料〉4人分

アスパラガス	4本	薄口醤油	小さじ1
さやいんげん	8本	白ゴマ	小さじ1
塩	少々	オリーブ油	小さじ1
新玉ネギ	40g		
レモン汁	大さじ2		

## 今月の食育レシピ



### 【作り方】

1. アスパラガスは根元から4cm程度皮をむく。さやいんげんは筋を取る。ザルに入れ、軽く塩をまぶし、蒸気の上がった蒸し器で色よく蒸し上げる。さっと扇いで冷まし、斜め切りにする。
2. 新玉ねぎは薄切りし、レモン汁をまぶしておく。
3. 白ゴマは煎ってすり鉢ですり、薄口醤油を混ぜ、材料を和える。最後にオリーブ油を回しかける。



# 図書館から 5月の お知らせ

- 竹田市立図書館  
TEL・FAX 63-1048
- 荻函書室(荻みらい館内)  
TEL 68-2200・FAX 68-2057
- 久住図書館  
TEL 76-0717・FAX 76-0724
- 直入図書館  
TEL 75-2240・FAX 75-2231

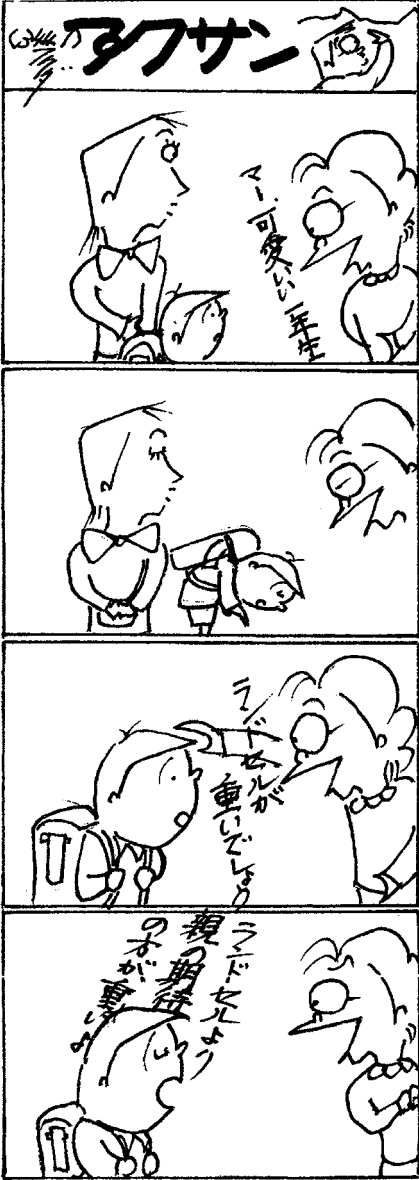
5月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

※カレンダー中の白抜きの日が  
休館日です。  
※5月5日(休)は開館します。

## 今日の新聞ご案内

- 〔一般の本〕
- ・麒麟の翼 東野圭吾
  - ・ばんば憑き 宮部みゆき
  - ・一度は泊まりたい日本の宿 渡辺淳一
  - ・17歳のドラッカー 中野明
  - ・頭の休ませ方 矢尾こと葉
  - ・放課後はミステリーとともに 東川篤哉
  - ・カササギたちの四季 道尾秀介
- 〔子どもの本〕
- ・黒魔女さんが通る! Part13 黒魔女さんのバレンタイン 石崎洋司
  - ・ジャッキーのたからもの あだちなみ
- ほか30冊ほど購入しました。

今月の読み聞かせ	<b>おはなしルーム</b> 日時 5月11日(水) 13:20~14:00 場所 竹田幼稚園	<b>子どもの日の会のおはなし会</b> 日時 5月5日(休) 10:30~11:30 場所 竹田市立図書館 えほんのへや
	<b>ブックスタート</b> 日時 5月18日(水) 14:00~ 場所 竹田市総合社会 福祉センター	<b>おはなしのへや</b> 日時 毎週火曜日 10:30~11:00 場所 竹田市立図書館 えほんのへや



## 「司書おすすめの一冊」

「一刀齋夢録」 上・下巻

「ユリシーズ ムーアと時の扉」



浅田次郎 (文藝春秋)  
 浅田版新撰組の真骨頂! 新撰組三番隊長斎藤一。死に場所を求め、西南戦争へ……血風録の中心にあった男が語る、幕末維新と土方の遺影を託された少年隊士の運命とは? 西南戦争の舞台となった豊後竹田、野村忍介率いる二千の軍の戦いのさまが詳しく語られ、当時の情景が蘇ってくるようです。ぜひ一読を!



金原瑞人 翻訳 (学研パブリッシング)  
 さあ、冒険の扉を開いてみよう! 世界18カ国でミリオンセラーの怒涛冒険ミステリーがついに日本に上陸しました。「この家はユリシーズ・ムーアの幽霊にとりつかれているんだ」11歳のふたごとと友人の3人が挑む洋館のなぞ、あなたには解けるかな?

## 誕生おめでとう

3 (親・自治会)

32	31	11 18	10	8	6	4	2	もくじ
郷土の植物 / すくすく1歳 / 現役バリバリ宣言!	ふるさと風韻 (上原辰之)	【別冊 たけたん情報】 竹田市のこよみ	市長コラム22 『有由有縁』	東日本大震災に学ぶ 最大の頼りは、人のネットワーク	稲葉ダムからはじまる、元気が出る里山づくり!!	水恩 先人たちの遺徳を称えて / まるごと博物館	竹田・博多間直行バス『YOKAROO号』が運行開始	



# ふるさと風韻



竹田市は、夢と理想と志を思い起こさせるまちである。

竹田市出身でご活躍の先輩方に、生まれ育ったまちの空気感に思いを馳せ、自由に筆を走らせていただいた。いま自分の人生に風を吹かせながら…

## 豊後竹田会創立にあたり

大阪へ出て来て早や50年を迎えようとしている。九州のド真ん中に近い竹田市の竹田商業高校を卒業したのが昭和33年3月、白杵市のフンドーキン醤油に就職してまる3年後の36年3月26日、大阪へ職を求めて来阪したのである。

すでに70を超え成人後の人生のほとんどを大阪で過ごしているが、何時までも記憶に残っているのは学生時代の竹田、特に岡城趾の記憶は鮮明である。

県人会をはじめ各種の会合での挨拶では「名曲『荒城の月』と岡城趾で有名な竹田市出身の上原です」といつも自己紹介をしている。

春の桜、桜の大きさが城跡いっばいに花を咲かせ大勢の人々が訪れ賑わいを誇っていたのであるが、近年は桜の木も古木となり朽ち果てたものが多く見受けられる。

秋の紅葉、最近20年近くは毎年秋11月の早朝、朝日を浴びた紅葉を求めて岡城に登っている。登り口から西の丸跡にかけての紅葉の時期は素晴らしい眺めである。また、少し時期を外した

もみじの落葉の絨毯も見応えがあり素晴らしい。

さて、話を変えるが旧竹田市と旧直入郡荻町、直入町、久住町が合併して新竹田市が発足して早や7年となろうとしている。関東には以前から竹田出身者による竹田会があり、毎年盛大に総会が開催されているのであるが関西にはなかったのである。

新竹田市初代市長である牧剛尔氏から久住町出身者を通じて私の許へ関西での竹田会を立ち上げてほしいとの話があり、旧市町村の代表者を発起人にして、何度か打ち合わせを重ねた結果、2月5日(土)の昼、大阪北区の大阪駅前第三ビル最上階33階において「豊後竹田会創立総会」を開催したのである。

首藤勝次竹田市長さんをはじめ約80名の方々が参加され、第一回の総会にしては皆さんによく集まって頂いたと思っております。

個人情報保護法なる法律が、一から会を組織するに当たり、会員を募るのに非常に大きなカベとなった。今後は会員同士の横の情報交換をすすめて組織の

拡大を図っていきたくと考えております。生まれたてのヒヨコです。ふる里竹田市の皆様の応援をお待ちいたしております。



最後に現在の竹田市内の凋落ぶりはすさまじく、アーケードも商店街もなくなり、残ったのは夜のスナック街のみ、観光地として恥ずかしいかぎりである。

岡城と城下町、温泉、湧水、高原等々と自然資源というか天然資源というか豊富な優れた観光資源に恵まれているのであるから、これらをもっと外部にPRをし竹田市の知名度を上げてほしい。観光も立派な竹田市の産業である。

拡大を図っていきたくと考えております。生まれたてのヒヨコです。ふる里竹田市の皆様の応援をお待ちいたしております。



うえ はら たつ ゆき  
**上原 辰之**  
略 歴

大分県生まれ。終戦間際に戦禍を逃れて疎開。  
昭和33年3月 竹田商業高校を卒業。白杵市のフンドーキン醤油(株)に3年間勤務。  
昭和36年3月 大阪の公認会計士事務所就職。  
昭和41年 税理士試験合格。  
昭和42年 上原会計事務所開業。その後行政書士、社会保険労務士登録中小企業の経営指導、税務申告に従事。  
昭和37年8月竹田商業高校関西同窓会を立ち上げ平成18年迄関西同窓会会長。  
関西大分県人会常任理事を永年務めたうえ平成14年より20年迄県人会副会長。  
平成23年2月豊後竹田会会長。趣味は盆栽、囲碁、ハイキング。



## 郷土の植物

(267)

阿孫 久見

第74回

### ツクシシオガマ (ゴマノハグサ科)

山地の湿り気のある草地に生育する高さ20センチほどの多年草です。茎や葉は白い軟毛におおわれています。葉は4個づつ輪生してつき、形は狭い長楕円形で羽状に深く裂けています。ふちは鋸歯があります。長さは5センチ、幅が2センチほどです。若い芽吹きは赤くて縮んでいます。晩春から初夏の頃、茎の上部に数段重ねて径1・5センチほどの美しい紅紫色の唇形花(上層と下層がある花)を横

向きに輪生させ下部から順に咲かせます。名前の由来は花もいいが葉までも(浜でも)いっこの海辺の景色を引き立てた塩竈の名があり、ツクシは筑紫のこと、九州特産という意味で筑紫塩竈の和名があります。竹田では久住高原の少し湿ったくぼ地やくじゅう山系のすそ野に当たる里山の田んぼのふちなどで観察されます。大分県の絶滅危惧種です。花期は4月から5月です。

# おくすく 1歳



平成22年5月生まれ 誕生日 親 (自治会)

平成23年6月に1歳の誕生日を迎えるお子さんの写真を募集します！

問 秘書広報係 ☎63-1043



## 現役バリバリ宣言!

ほり堀 義隆さん (拝田原・95歳)

大正5年1月1日生まれの95歳!卓球歴70年以上。大雪の降った日も体育館に通った程、卓球が大好き。勝った時の喜びは、卓球人生の色褪ぬ思い出。その魅力は、始めた頃と変わらず「楽しく、遊ぶことじゃよ」と笑う義隆さん。「仲間のみんなが遊んでくれるけん、嬉しい。目標は100歳まで!」これからも現役バリバリ宣言で行きましょう!

## 人口のうごき

(平成23年3月31日現在)

	25,113人	(前月比)
人口	25,113人	(-82人)
男性	11,667人	(-40人)
女性	13,446人	(-42人)
世帯数	10,526世帯	(-19世帯)

住民基本台帳登録



# アンテナでテレビを視聴している皆さんへ

## 地上デジタル放送への移行準備はお済ですか？

地上アナログ放送は、今年7月24日に放送を終了します。地上デジタル放送（地デジ）への移行手続きをしないと、テレビが見られなくなります。

地上デジタル放送を視聴していない方については、早急に対応をお願いいたします。

☆引き続きアンテナでテレビを視聴しようとする場合、いくつかの点検をお願いします。

1) まず、地上デジタル放送が受信できるか確認してください。

- ① UHFアンテナでなければ受信できません。（VHFアンテナは使えません。）
- ② 地デジを受信できても受信レベルが低い場合は、高性能アンテナへの取り換えが必要です。  
また、地デジを受信できない場合は、地デジを受信できる場所（受信点）にアンテナの位置を移設する等の措置が必要になります。
- ③ ②の方法で解消できない場合は、ケーブルテレビに加入していただく事をお勧めします。この場合、分担金4万円と、使用料1,200円（月額）が必要となります。  
⇒ 地デジの受信相談は、デジサポへ（ナビダイヤル0570-07-0101、電話097-515-8300）

2) 地デジ受信可能世帯

地デジを受信できる場合は、地デジ対応テレビまたは地デジチューナーの購入が必要です。非課税世帯に対しては、無償チューナーの配布制度があります。

⇒ 総務省地デジチューナー支援実施センターにご相談ください。  
（ナビダイヤル0570-033840、電話044-969-5425）



## ケーブルテレビ「デジアナ変換」について

「デジアナ変換」とはケーブルテレビセンターで地上デジタル放送のテレビ電波を従来のアナログ電波に物理的に変換し、各家庭に配信する事で、竹田市ケーブルネットワークセンターでもこのデジアナ変換を採用します。

これにより、竹田市ケーブルテレビに加入していれば、現在アナログテレビで視聴の方でもデジアナ変換期間中(2015年3月末まで)は引き続き使用できます。

この場合、各家庭ではケーブルテレビに接続されているアナログテレビの設定を変更せずに視聴できます。台数の制限もありません。



## たけたケーブルテレビ



竹田の話題がまるごと観れるのはTCTだけ!!

### ◇たけた市民チャンネル5月特番情報

・ダムを活かした地域づくりを考えるフォーラム

**放送日** 5月14日、21日、28日 6月4日 土曜日 17:00～

3月28日開催「ダムを活かした地域づくりを考えるフォーラム」。国土交通省水源地域対策アドバイザーの松村紅実子さんの講演や有識者らによるパネルディスカッションの様様をお送りします。

・廣道 純さん竹田特命大使任命記念スペシャルトーク

**放送日** (月)15:30～ (火)9:00～ (水)18:30～ (木)21:00～ (金)23:00～ (土)12:30～ (日)17:00～

シドニーパラリンピックでは800円の銀メダリスト、アテネでは800円の銅メダリストに輝いた、車いすのアスリート・廣道純さん。今回「竹田特命大使」任命を記念したスペシャルトーク・プログラム。

大河 独眼竜政宗（毎週月曜更新）

**放送日** 第35回「成実失踪」（5／2～8）、第36回「天下分け目」（5／9～15）、第37回「幻の百万石」（5／16～22）、第38回「仙台築城」（5／23～29）、第39回「五郎八嫁ぐ」（5／30～6／5）

**放送時間** 月曜・8:00～ 火曜・15:00～ 水曜・17:00～ 木曜・20:00～ 金曜・9:00～ 土曜・23:00～ 日曜・12:00～

※都合により番組内容が一部変更する場合があります。 ●お問い合わせ 竹田市ケーブルネットワークセンター ☎76-1415



# たけだん

## 情報

2011 5

本 庁 ☎0974-63-1111  
荻支所 ☎0974-68-2211  
久住支所 ☎0974-76-1111  
直入支所 ☎0974-75-2211

### 第42回 竹田高等学校器楽部定期演奏会

と き 5月4日(水・祝) 開場17:00 開演17:30  
と ころ 竹田市文化会館大ホール  
入 場 料 無 料

世界の子どもたちと未来のために……  
ペットボトルのキャップをご持参ください

●お問い合わせ 竹田高等学校器楽部 ☎63-3401

### 第45回 九州高校女子ソフトボール選手権大会

【開会式】

日 時 5月13日(金) 17:00～  
場 所 竹田市文化会館

【試合】

日 時 5月14日(土)～15日(日) \*第1試合は8:30～  
場 所 竹田市総合運動公園多目的広場  
竹田市民球場・飛田川野球場

●お問い合わせ 九州高校女子ソフトボール選手権大会事務局 ☎63-4817 (竹田市生涯学習課)

### 城下町再生フォーラム

竹田市が目指すまちづくり構想である「竹田市エコミュージアム構想の実践」を構築する「城下町再生プロジェクト」の一環として実施してきた竹田市と東京大学大学院景観研究室との受託研究に基づく成果報告やこれを踏まえた城下町再生に関する提言等をいただきます。

また、新潟県村上市にて市民の立場から伝統的町家に光を当て、その価値を見出し、まちおこしの中心的役割を担われた吉川真嗣さんご夫婦をお招きし、ご講演いただきます。

この講演会によって、城下町エリアのまちづくりの方向性に関するアウトラインを市民の皆さんとの共通の認識とし、価値観を共有していきます。

日 時 5月21日(土) 13:00～17:00  
場 所 竹田市総合社会福祉センター多目的ホール  
内 容 【第1部】

竹田市が東京大学景観研究室と受託研究により実施してきた城下町調査研究の報告会。中井祐教授・大学院生による研究成果報告

【第2部】

講演会『新潟県村上市地域活性化への挑戦』

【第3部】

トークセッション



〔講師〕吉川 真嗣  
(観光カリスマ・味匠 崑っ川 専務取締役)  
吉川 美 貴 (味匠 崑っ川 取締役)

入 場 料 無 料  
●お問い合わせ 竹田市企画情報課 ☎63-4801

### 歴史資料館

☎63-1923

〔開館時間〕 9:00～17:00

〔休 館 日〕 月曜日。祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)

※4/30(土)、5/2(月)は開館します。5/6(金)は休館します。

○常設展 田能村竹田生誕記念展

4月29日(金)～6月24日(金) (2階展示室B)

田能村竹田の誕生日6月10日に合わせて、竹田初期の画業や素顔を「河豚図」・「茂林雨後図」や竹田の自筆書状を中心に紹介します。

### 市民ギャラリー水琴館

☎63-2200

〔開館時間〕 9:00～17:00

〔休 館 日〕 月曜日。祝日の翌日(月曜日が祝日の場合は開館)

○工藤敬一フォトコレクションXV 光と影

4月27日(水)～5月8日(日)

竹田に生きる人たちの営み等のモノクロ写真約40点展示。  
(工藤敬一 ☎62-2904)

○『竹田市美術協会写真部会員展』

5月10日(火)午後～5月22日(日)

自然、人物造型、スナップ風景を50点展示。

(竹田市美術協会写真部 ☎63-3681 [上島])

○『草刈樵峰 塵の美展』

5月24日(火)午後～5月29日(日)

書家・草刈樵峰の書10点、塵アート作品30点を展示。  
(草刈樵峰 ☎090-1976-7704)

○『佐藤昭次開窯20周年記念作品展』

5月31日(火)午後～6月12日(日)

花瓶など陶芸作品および型染等賛助作品、約50点展示。  
(佐藤昭次 ☎63-1317)

※4/30日(土)、5/2(月)は開館します。5/6(金)は休館します。  
※なお、展示内容の詳細は、申込者へ直接お電話ください。

### 保険課

竹田市国民健康保険加入者の方へ

### 特定健診の自己負担金が無料になりました

平成23年度から竹田市国民健康保険の特定健診は、



自己負担金が無料になりました。特定健診は、糖尿病や高脂血症などの生活習慣病の早期発見や重症化予防を目的とした健診で、通院中の方も対象となります。今年から検査項目に尿酸（痛風を調べる検査）が加わり、幅広い生活習慣病の早期発見につながるようになりました。

4月末にピンク色の封筒で、健診のご案内と受診券を郵送しましたので、毎年1回特定健診を受けて、皆様の大切な健康を守ってください。

○対象者：竹田市国民健康保険に加入している40～74歳の方

○健診内容：問診、診察、身体計測（身長・体重・腹囲・BMI）、血圧測定、尿検査（糖・タンパク）、血液検査（脂質・肝機能・腎機能・血糖）

※医師が必要と認めた場合には、心電図・眼底・貧血検査

○健診自己負担：無 料

○健診の受け方：広報たけた4月号と一緒に配布しました「健診日程表」の医療機関・健診機関。地区巡回健診会場にて受診できます。受診の際には、受診券と保険証が必要です。

### 30歳代健診が始まります

若い世代の健康づくりのため、30歳代の方にも特定健診と同内容の健診を平成23年度から実施します。

○対象者：竹田市国民健康保険に加入している30～39歳の方

○健診自己負担：無 料

○健診の受け方：広報たけた4月号と一緒に配布しました「健診日程表」の医療機関・健診機関。地区巡回健診会場で受診できます。受診の際には、5月に郵送します通知書と保険証が必要です。

### 特定健診実施医療機関が増えます

5月1日から、豊後大野市民病院健診センターでも特定健診を受けることができるようになりました。月曜日から金曜日と第3土曜日に実施しますので、予約をして受診してください。

お申し込み先 豊後大野市民病院健診センター  
（豊後大野市緒方町馬場276番地）  
☎0974-42-3125

●お問い合わせ 竹田市保険課 国保・高齢者医療係  
☎63-1111（内線135・136・137）

### 介護保険のお知らせ

#### 有効期限の記載された介護保険被保険者証をお持ちの方へ

平成17年10月の介護保険法改正により介護保険被保険者証（ピンク色）の有効期限の記載が廃止されました。このため、法改正前に交付された方の被保険者証の有効期限は平成23年3月31日と記載されていますが、特例措置によりこの有効期限の後も引き続きお持ちの被保険者証は有効に利用することができます。

なお、すでに介護認定を受けている方や再交付を受けている方は、有効期限の記載されていない新しい被保険者証が交付されています。

※被保険者証の有効期限は、要介護認定の有効期間とは異なります。

●お問い合わせ 竹田市保険課介護保険係  
（☎63-1111 内線138）

介護保険被保険者証	
有効期限	平成23年3月31日
番号	
住所	
フリガナ	
氏名	
生年月日	性別
交付年月日	
保険者番号	
並びに保険者の名称及び印	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">                     4 4 2 0 8 7                 </div> 大分県竹田市大字々々 1650番地 竹田市 電話 0974(63)1111

有効期限を経過しても有効です

## 税金

### 自動車税及び軽自動車税は、5月31日までに納めましょう！

自動車税及び軽自動車税は、4月1日現在の所有者（割賦販売の場合は使用者）に課税されます。納入期限を過ぎた場合は、延滞金が加算されますのでご注意ください。なお、廃車や譲渡等の変更があった場合は、必ず届出をしてください。

●普通自動車税のお問い合わせ 大分県豊後大野県税事務所  
☎0974-22-7501

### 自動車税・軽自動車税の減免について

各種障がい者手帳等を持っている方で、軽自動車税の減免を申請される方は、納付書到着日から5月24日までの間に本庁税務課、または各支所いきいき市民課窓口で手続きを行ってください。

申請には各種障がい者手帳、印鑑、運転免許証、納税通知書（納付書）が必要となります。また、障がいのある方と運転する方が異なる場合は別途書類が必要です。なお、障がいの内容によっては該当しない場合もあります。

その他、公益のために使用する軽自動車や、構造が専ら身体障がい者等が利用するための軽自動車等に対しても減免制度があります。

※申請期間が限られているため、お早めにご準備されることをお勧めします。ご不明な点、詳細についてはお気軽にお問い合わせください。

●軽自動車税のお問い合わせ 竹田市税務課課税係 ☎63-4803

## 募集

### 中央公民館主催『教養講座』参加者募集

講座名	開催日時	開催場所	備考
韓国語講座	毎週第1・第3水曜日 19:00～21:00	中央公民館 集会室	
英会話教室	毎週月曜日 19:30～21:00	中央公民館集会室	
木版画教室	毎週第2・第4水曜日 19:00～21:00	中央公民館 音楽室	材料や道具等の費用は、負担あり
陶芸教室	毎週火・木曜日 9:00～12:00	民芸の里（野外活動施設センターハウス先）	材料や道具等の費用は、負担あり

●お問い合わせ・お申込み 竹田市中央公民館 ☎63-1044

### 豊肥保健所からのお知らせ

#### 栄養士勉強会に参加しませんか

地域で公衆栄養に携わっている栄養士は隔月で集い、下記のとおり勉強会を開催しています。在宅で栄養士免許をお持ちの方、一緒に勉強や情報交換をしませんか。ご希望の方はご連絡ください。

日時 偶数月の第4木曜日 14時～16時

場所 竹田市総合社会福祉センター

連絡先 豊肥保健所 栄養士まで（☎0974-22-0162）

#### 水車とチューリップの里めぐりウォーク

開催日 5月15日(日) 受付8:30 スタート9:30

集合場所 豊後大野市緒方町辻 辻河原講演

参加費 一般300円 高校生以下100円

締切日 5月11日(水)まで

●お申込み・お問い合わせ

竹田ウォーキング協会事務局 ☎62-3075

# 竹田市のこよみ 5月2011年

1(日)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フォトコレクションXV『工藤敬一写真展』9:00-17:00 (市民ギャラリー水琴館) ～5/8まで</li> <li>・第29回久住山岳滑翔大会開会式 10:00-11:00 ・サロンびお～ね10:00-12:00 (大久保病院3階ホール)</li> </ul>	<p><b>第20回竹田市愛誠杯健康ナイター陸上競技大会</b></p> <p>日時 5月7日(土) 17:00～</p> <p>場所 竹田市総合運動公園陸上競技場 (FAX 0974-63-4980)</p> <p>申込み 竹田市総合運動公園陸上競技場</p> <p>●お問い合わせ 竹田市陸上競技協会事務局 (甲斐) ☎090-4771-8491</p>
2(月)	【納期】固定資産税1期	
3(火)	憲法記念日 ・第23回大野川源流祭り10:00～(陽目の里キャンピングパーク)	
4(水)	・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・祖母山山開き 11:30～みどりの日 ・第42回大分県立竹田高等学校器楽部定期演奏会 17:30～(竹田市文化会館)	
5(木)	こどもの日	<p>■竹田温泉「花水月」からお知らせ</p> <p>GW中の5月5日(木)は休まず営業いたします。</p> <p>☆YOKAROバス4月1日運行開始に伴い、早朝よりお土産コーナーも開けております。ぜひご利用ください。</p> <p>●お問い合わせ 竹田温泉「花水月」 ☎64-1126</p>
6(金)	・荻の里温泉休館日	
7(土)	・第29回久住山岳滑翔大会閉会式 10:00-11:00 ・3B体操のつどい10:00-12:00 (緑ヶ丘中学校体育館) ・第20回竹田市愛誠杯健康ナイター陸上競技大会 17:00～(竹田市総合運動公園陸上競技場)	<p><b>平成23年度県民すこやかスポーツ祭</b></p> <p>〈レクリエーション〉</p> <p>会場：竹田市総合運動公園陸上競技場</p> <p>日時：平成23年5月29日(日) 9:00～10:00 (受付8:45～)</p> <p>参加料：100円</p> <p>申込期限：平成23年5月20日(金) (当日受付もOK)</p> <p>申込み：竹田市生涯学習課 スポーツ振興係 (井野) ☎0974-63-4817</p>
8(日)		<p>〈ウオーキング〉</p> <p>会場：稲葉ダム管理所横広場</p> <p>日時：平成23年5月29日(日) 9:30～ (受付8:30～)</p> <p>参加料：一般300円・高校生以下100円</p> <p>申込期限：平成23年5月25日(木)</p> <p>申込み：竹田ウォーキング協会事務局 ☎0974-62-3075</p>
9(月)	・東日本震災チャリティー講演会 9:00開場 10:00開演 (主催 玉来地区社会福祉協議会)	
10(火)	・竹田市美術協会写真部会員展9:00-17:00 (市民ギャラリー水琴館) ～5/22まで ・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・こころの健康相談13:30-15:30 (竹田古町会場) (☎63-3346)	<p>〈フットサル〉</p> <p>会場：竹田市総合運動公園陸上競技場</p> <p>日時：平成23年5月29日(日) 10:15～15:00 (受付9:30～)</p> <p>参加料：1チーム1000円</p> <p>申込期限：平成23年5月20日(金) (当日受付もOK)</p> <p>申込み：竹田市生涯学習課 スポーツ振興係 (井野) ☎0974-63-4817</p>
11(水)	・行政相談(竹田地域) 10:00-12:00 (竹田市総合福祉センター相談室) ・1.6歳児健診13:00～(竹田市総合福祉センター) ・平成23年銃砲刀剣類登録審査会13:00-17:00 (県庁舎別館8階84会議室) ・おはなしルーム13:20-14:00 (竹田幼稚園) ・Ready2chat英会話(英語中・上級向け) 19:00～(竹田市総合福祉センター会議室) ☎竹田市商工観光課 ☎63-4807 ・竹田温泉「花水月」休館日 ・陽目の里「名水茶屋」休業日	
12(木)	・豊肥子牛市場 9:30-12:00 ・ポリオ予防接種 14:00～15:00 (竹田市総合社会福祉センター) ・看護の日	<p>〈グラウンドゴルフ〉</p> <p>会場：竹田市総合運動公園多目的広場</p> <p>日時：平成23年5月22日(日) 9:00～12:00 (受付8:45～)</p> <p>参加料：300円 申込期限：平成23年5月13日(金)</p> <p>申込み：竹田市生涯学習課 スポーツ振興係 (井野) ☎0974-63-4817</p>
13(金)	・豊肥子牛市場 9:30-12:00 ・おも城サイトミュージアム13:00～(岡城跡駐車場) ※要予約 竹田市文化財課 ☎63-4818 ・第45回九州高校女子ソフトボール大会開会式17:00～(竹田市文化会館)	
14(土)	・第45回九州高校女子ソフトボール大会8:30～(竹田市総合運動公園ほか)	
15(日)	・童謡と絵本の会10:00-11:30 (佐藤義美記念館 [このこのおうち])	<p>〈3B体操〉</p> <p>会場：竹田市立緑ヶ丘中学校体育館</p> <p>日時：平成23年5月7日(土) 10:00～13:00</p> <p>参加料：300円 申込期限：当日まで</p> <p>申込み：芦刈 章子 ☎0974-22-4987</p>
16(月)	・荻の里温泉休館日	

※行政相談に関するお問い合わせは、行政相談委員まで(小河晴義 ☎62-3662、太田正一 ☎68-2480、渡辺善照 ☎77-2067、芥藤義昭 ☎75-2692)



17(火)	・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)
18(水)	・行政相談(直入地域) 10:00-12:00 (直入支所相談室) ・年金相談10:00-15:00 (竹田市高齢者いきいき交流センター) ・3. 6. 12か月児健診13:00～ (竹田市総合社会福祉センター) ・大分県行政書士会無料相談会 13:00-16:00 (大分県行政書士会 [大分市]) ・子どもの健康相談13:30-15:30 (直入保健福祉センター) ・要予約 (☎63-3346) ・ブックスタート14:00-15:00 (竹田市総合社会福祉センター) ・陽の里「名水茶屋」休業日 ・温泉療養文化館「御前湯」休館日
19(木)	・平成23年度竹田市高齢者大学開講式9:30-11:30 (竹田市文化会館) ・行政相談〔荻地域〕 10:00-12:00 (荻支所1階厚生室)
20(金)	・食育の日 ・竹田温泉「花水月」休館日
21(土)	・豊肥成牛市場 9:30-12:00 ・国際Cinema in Taketa「プラダを着た悪魔」 20:00～ (竹田市総合社会福祉センター多目的ホール) ⑨竹田市商工観光課 ☎63-4807
22(日)	・城下町再生フォーラム13:00-17:00 (竹田市総合社会福祉センター)
23(月)	・郷土の自然に親しみ植物を観察する会」〔初夏の星生山と硫黄山遠望〕 竹田市役所7:00集合※2 ・竹田における西南の役追悼講演会 9:00-17:00 (竹田市総合社会福祉センター) ・美味しいは幸せ「国際料理教室」 10:00～ (竹田市総合社会福祉センター調理室) ⑨竹田市商工観光課 ☎63-4807
24(火)	・荻の里温泉休館日
25(水)	・『草刈樵峰 塵の美展』 9:00-17:00 (市民ギャラリー水琴館) ～5/29まで ・おはなしのへや 10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや)
26(木)	・このころの健康相談 13:30-15:30 (久住保健センター)：要予約 (☎63-3346)
27(金)	・陽の里「名水茶屋」休業日 ・竹田市歩こう会〔緒方町〕 竹田駅前9:30集合 ※1 ・3歳児健診13:00～ (竹田市総合社会福祉センター) ・精神保健福祉相談14:00-16:00 (竹田総合庁舎内豊肥保健所出張サービス会場) ⑨☎974-22-0162
28(土)	・このころの健康相談 13:30-15:30 (久住保健センター)：要予約 (☎63-3346)
29(日)	・竹田温泉「花水月」休館日
30(月)	・第29回コムフ大会(竹田地区(竹田市歴史資料館駐車場集合) 8:50～・豊岡地区(大分県農協飛田川中央倉庫前集合) 8:50～・玉来地区(各自治会ごと) 7:00～) ・竹田市歩こう会〔コムフ大会・各地区〕※1・おもてサイトミュージアム13:00～(岡城跡駐車場) ※要予約：竹田市文化財課 ☎63-4818 ・童謡と絵本の会10:00-11:30(佐藤義美記念館「このこのおうち」) ・国際料理教室〔イタリア料理「ニョッキとチキンとバルメザン・トマトソース」〕 10:00～15:00 (竹田市総合社会福祉センター調理室) ※要予約 ⑨竹田市商工観光課 ☎63-4807
31(火)	・龍廉太郎記念音楽祭第65回記念協賛事業「南こうせつ ありがとうせつ ありがとうふさとコンサート2011」 17:00～ (竹田市文化会館)
月間	・荻の里温泉休館日
その他	・【納期限】軽自動車税 ・『佐藤昭次開業20周年記念作品展』 9:00-17:00 (市民ギャラリー水琴館) ～6/12まで ・おはなしのへや10:30-11:00 (竹田市立図書館えほんのへや) ・赤十字運動月間 ・消費者月間 ・水防月間 ・児童福祉月間 ・春の交通安全運動 (5/11～5/20) ・みどりの月間 (4/15～5/14) ・看護週間 (8～14日) ・愛鳥週間 (10～16日) ・阿蘇ゆるっと博「阿蘇トレジャーハンティング2011」(～5/31まで) 宝の地図配布場所：竹田市観光ツーリズム協会 (☎0974-63-0585) ・世界禁煙デー (5/31～6/6) ・南河内ホタル祭 6/4 ・第2回由学館セミナー 6/5 10:00～ (竹田市総合社会福祉センター)

※1 ⑨竹田市歩こう会 ☎0974-62-2501 (山本)

※2 ⑨竹田創生館 ☎62-4100

**農業委員会事務局農地係からのお知らせ**

農地に係る各種申請受付の締め切りは、毎月15日です (15日が土日の場合は直前の金曜が締め日となります) 。 ●お問い合わせ 竹田市農業委員会事務局 ☎63-4815

**竹田における西南の役追悼講演会**

明治10年の西南の役竹田戦が終結してから来年で135年の節目を迎えます。

戦没者の追悼と併せて、恒久平和実現を目指して開催されます。市民の皆さんの多数のご参加をお待ちしております。

日時 5月22日(日) 9:00～17:00 ※参加無料  
場所 竹田市総合社会福祉センター多目的ホール  
内容 9:00～ 9:45 戦没者追悼式  
10:00～11:50 戦跡めぐり

※自家用車をご利用の方は竹田市文化会館にお集まりください  
13:00～17:00

・講演「竹田における西南戦争について」  
(講師／藤島純高)  
・『桃源郷の銃声』出版披露

●主催・お問い合わせ 西南の役追悼講演会実行委員会事務局 ☎0974-63-4637

## 月 間

### 5月は消費者月間です

「守ろうよ、みんなを！～なくそう！高齢者の消費者被害～」  
悪質商法などによる高齢者の消費者被害未然防止や、拡大防止のためには、家族や身近な人の協力が必要です。少しでも不審に感じた時は、専門家に相談するようにしましょう。

#### ●お問い合わせ

消費生活相談アイネス ☎097-534-0999  
消費者ホットライン ☎63-4834

#### ◆悪質商法による消費者被害の未然防止

「悪質商法」にご用心！高金利・高配当をうたい文句に多額の出資をさせたり、家屋の点検を口実に高齢者宅を訪問して不必要な修繕工事を行うなど悪質商法が依然として発生しています。困った時は一人で悩まず、お近くの消費生活窓口か警察署で相談してください。

### 5月は赤十字運動月間です

～日赤の活動資金にご協力ください～

多くの市民の皆さんから日本赤十字社にお寄せいただいている社資（年間500円以上）は、災害や紛争による被災者や犠牲者などへの救護活動をはじめとして様々な事業に活用されています。

5月は「赤十字運動月間」で、活動資金をご寄付いただける方々の募集を行っています。ご寄付に対しては、税制上の優遇措置のほか、表彰制度もあります。

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所管理係 ☎63-4811

### 5月は児童福祉月間です

平成23年度週間標語

『おいでおいで みんなで一緒に 遊ぼうよ』

児童福祉の理念の周知を図るとともに、国民の児童に対する理解と認識を深め、児童愛護の責任を自覚するようにとの目的から、毎年5月を児童福祉月間、5月5日の「子どもの日」からの1週間を「児童福祉週間」と定めて、広報啓発等の取り組みを行います。未来を担う子どもたちのため、家庭・学校のほか職場や地域での見守りや支援にご協力ください。

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所 ☎63-4811

## 催 し

### 国際Cinema in Taketa 「プラダを着た悪魔」

時 間 5月20日(金) 20:00～

場 所 竹田市総合社会福祉センター多目的ホール

入 場 料 無 料

●お問い合わせ 竹田市商工観光課 ☎0974-63-4807

## 相 談

### 「人権特設相談所」を開設します

全国人権擁護委員連盟では、今年も皆さん方の人権相談の窓口を広げるため、下記により人権なんでも相談所を開設することになりました。

○法務局担当者や人権相談員が相談に応じます

○相談は無料。難しい手続きも必要でなく、秘密は固く守られます

日 時 6月1日(水) 10:00～15:00

場 所 〔竹田〕竹田市総合社会福祉センター

〔荻〕荻福祉健康エリア

〔直入〕直入公民館

●お問い合わせ 竹田人権擁護委員協議会・大分地方方法務局竹田支局 ☎62-2315

## 補 助

### 竹田市元気づくり支援事業について

この事業は、自治会や公共的な活動を行っている団体等を対象に、次に挙げる活動等に対し、原則的に活動費の半額までを補助するものです。

(1)地域振興や観光PR等のためのイベント

(2)地域による地域のための活動、及びそれに資する事業

(3)地域の伝統文化を守るための事業

(4)地域の安心・安全に資する事業

(5)その他、地域の活力維持や活性化に資する事業

詳しい内容につきましてはお問い合わせください。

本事業に申請される団体等の代表者の方は、各地域の担当課に6月30日(木)までお申込みください。

#### ●お問い合わせ・申請先

竹田地域（竹田市企画情報課）☎63-4801

荻 地 域（竹田市荻支所いきいき市民課）☎68-2211

久住地域（竹田市久住支所いきいき市民課）☎76-1111

直入地域（竹田市直入支所いきいき市民課）☎75-2211



## 年金

### 国民年金保険料の納付は口座振替がお得です

毎月の口座振替は2種類

○翌月末振替 → 割引なし

例：5月分の保険料を6月末日振替

○早割(当月末振替) → 月々50円割引

例：5月分の保険料を5月末に振替

通常の口座振替の振替日は翌月末ですが、早割(当月末振替)にすると、1か月あたり50円割引されます。

※申し込み用紙は、金融機関、年金事務所、竹田市市民課年金係(☎63-1111〔内線113・115〕)にあります。

※一部納付(半額免除)などの承認を受けている方はご利用できません。

●お問い合わせ 日本年金機構 大分年金事務所  
☎097-552-1211

## 消防

期限迫る！

### 住宅用火災警報器の取り付けが6月1日から義務化

消防法の改正により、すべての住宅に住宅用火災警報器の取り付けが義務付けられました。

罰則規定はありませんが、住宅防火の基本はあくまで自己責任です！平成23年6月1日から設置が義務化されます。(新築住宅は平成18年6月1日から設置されています。)

今日、起こるかもしれない火災から自分自身、そして大切なご家族を守るため、今月の31日まで、住宅用火災警報器を取り付けましょう。

#### 火災で助かるのは早期発見が決め手！

消防庁では、平成19年から21年までの3年間における、住宅用火災警報器の設置による被害減少の効果を分析した結果、設置されている場合は、設置されていない場合に比べ、被害状況が概ね半減しており、火災発生時の死亡リスクや損失の拡大リスクが、減少することが分かりました。

住宅用火災警報器を取り付けることにより、被害を最小限に、くい止められます。

ご協力を！

皆さんの尊い命を守るべく、竹田市自治会連合会・竹

田市消防団・各婦人防火クラブのご協力の元に、現在、住宅用火災警報器の早期設置に向け、推進を行っていますので、ご協力をお願いします。

設置について

取付けが困難な場合や取付ける場所がわからないなどのお困りの方は、ご気軽に消防署へお問い合わせください。

○住宅用火災警報器推進団体

竹田市自治会連合会、竹田市消防団、婦人防火クラブ、竹田市消防本部・消防署

「消したはず 決めつけないで もう一度」

(2011年度 全国統一防火標語)

●お問い合わせ 竹田市消防本部警防課予防係  
☎63-0119

## 求人 ハローワーク豊後大野竹田職業相談室☎63-1101

①ガソリンスタンドスタッフ1人13.28万 ②給食調理員3人11.48～11.58万 ③経理・フロント業務1人12.32万 ④農作業員1人11.22万 ⑤技術対応員1人20万 ⑥紙箱製造・配達員1人11.55万 ⑦バス運転手1人15～18万 ⑧正・准看護師2人17～23万 ⑨接客係1人15～18万 ⑩ハウス栽培2人12～15万円 ⑪経理事務員1人15.8～17万 ⑫介護職員1人12.32～14.96万

〔パート求人(時給)〕

⑬職業指導員1人700円 ⑭遊戯施設係1人700円 ⑮清掃作業員2人700～750円 ⑯サービス・客室清掃2人750円 ⑰精肉係1人680円 ⑱栽培作業員2人700～850円 ⑲雑務員1人700円 ⑳作業員1人750円 ㉑仕上管理1人650～750円 ㉒一般事務員1人700～900円 ㉓販売員1人670円 ㉔CADオペレーター1人800～1,500円

#### ■事業主の皆様へ

現に雇用している高年齢者を定年後引き続き雇用する「継続雇用制度」の対象者について、基準を設けている場合、平成23年4月1日以降は、労使協定を締結した上で就業規則に定めることが必要となります。継続雇用制度の導入にあたって、対象となる高年齢者の基準について労使協定を締結せず、平成23年4月1日以降に当該高年齢者が離職した場合、雇用保険被保険者離職証明書の離職理由は、当該高年齢者の継続雇用の希望の有無に関わらず、『事業主都合』となりますのでご注意ください。

●お問い合わせ ハローワーク豊後大野  
☎0974-22-8609

## 休日及び夜間の在宅当番医

大久保病院 ☎64-7777

受付時間 平日夜間 18:00～21:00  
土曜日 13:00～21:00  
休日 8:30～21:00

注意事項 ・かかりつけの病院がある場合は、できるだけそちらで診てもらおうをお願いします。  
・事前に症状、年齢、その他必要事項を病院へ電話連絡したうえで受診をしてください。  
・症状が重い場合は救急車を呼んでください。

※竹田医師会病院でも電話で相談いただき、可能な場合は診療します。

## 小児科外来休日当番院

当番日	医療機関	電話番号
5月1日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月3日(火)		
5月4日(水)		
5月5日(木)		
5月7日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
5月8日(日)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
5月14日(土)	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
5月21日(土)	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121
5月28日(土)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
5月29日(日)	みやわき小児科(三重町)	0974-24-0230
	三重東クリニック(三重町)	0974-22-6333
	竹田市立こども診療所	0974-63-3838
6月4日(土)	豊後大野市民病院(緒方町)	0974-42-3121

受付時間 8:30～11:30(こども診療所は9:00～11:30)  
診療時間 9:00～12:00(三重東クリニックは8:30～12:00)  
※土曜日については、上記以外にも診療を行っているところがあります。  
○豊後大野市民病院 <http://ogatahp.ddo.jp/>  
○みやわき小児科 <http://www.miyawaki-kodomo.com/>  
○三重東クリニック <http://www.sekiaikai.jp/index.html>  
○竹田市立こども診療所 <http://www.city.taketa.oita.jp/>  
○大分県豊肥保健所 (☎0974-22-0162)

## 歯科休日当番医院

当番日	医療機関	電話番号
5月1日(日)	まつもと歯科クリニック(竹田)	0974-62-2400
5月3日(火)	竹田市荻歯科診療所(荻)	0974-68-3263
5月4日(水)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
5月5日(木)	高山歯科医院(竹田)	0974-63-2561
5月8日(日)	竹下歯科医院(竹田)	0974-62-2662
5月15日(日)	長湯ごとう歯科(直入)	0974-75-3001
5月22日(日)	竹田市荻歯科診療所(荻)	0974-68-3263
5月29日(日)	ふじざわ歯科医院(竹田)	0974-64-1118

※診療時間を確認のうえ、受診してください。

○大分県歯科医師会 ☎097-545-3151

<http://www.oita-dental-a.or.jp/>

受診時の注意 当番院は、やむを得ず変更になる場合があります。あらかじめ当番院または竹田市消防署(☎63-0119)にお電話で確認されるようお願いいたします。また、院外薬局が休みの場合は、あらかじめ用意されて約束処方となることがありますので、ご了承ください。

## 教室

### Ready2chat 英会話 (英語中・上級)

時間 5月11日(水) 19:00～21:00  
場所 竹田市総合社会福祉センター会議室  
参加費 なし

### 「美味しいは幸せ」国際料理教室

今回はイタリアン料理「ニョッキとチキンとパルメザン・トマトソース」

時間 5月28日(土) 10:00～15:00  
場所 竹田市総合社会福祉センター調理室  
材料費 1人約1,000円程度  
申込期限 5月23日(月)まで ※参加者10名限定  
●お問い合わせ 竹田市商工観光課 ☎0974-63-4807

## 福祉

### 地域の福祉相談窓口にご相談ください

高齢者、虐待、子育てなど地域の福祉に関する課題は、地域総合相談支援センターにお気軽にご相談ください。専門の相談員が対応します。また、気がかりな1人暮らし高齢者等の実態把握も行っています。

【竹田】竹田市在宅介護支援センター ☎63-3668(直) ☎63-3201(代)

【荻】荻地域総合相談支援センター ☎68-3050

【久住】久住地域総合相談支援センター ☎76-1526

【直入】直入地域総合相談支援センター ☎75-2228

【全域】地域包括支援センター ☎64-0310

### 宅介護用品費給付事業(おむつ券の給付)について

竹田市では、在宅で寝たきりや認知症の高齢者を介護しているご家族の経済的負担の軽減と福祉の増進を図るため、おむつ等に係る経費の一部を助成しています。

対象者 竹田市が行う介護保険の被保険者で、要介護認定区分が要介護3、4、5と認定された方を在宅で介護されている方。  
ただし、要介護者、介護者が属する世帯が、市民税非課税の場合に限ります。

給付額 1人につき月額8,000円(年額96,000円)  
介護用品 紙おむつ、尿取りパッド、使い捨て手袋、清拭剤、ドライシャンプーなど

●お問い合わせ 竹田市福祉事務所福祉係 ☎63-4811